



## にじいろ通信 No.54

発行:社会福祉法人健翔会 にじいろ  
 所在:埼玉県行田市忍 1-11-1  
 TEL:048-598-5252 FAX:048-501-6031  
 責任者:にじいろ管理者 齋藤真知子  
 MAIL:niji-iro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、通学している障害児に対し放課後等に日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

### にじいろ 2021 夏・小麦色に焼きあがりました。

#### 未就学児童に対する「児童発達支援」を始めました。利用児童募集中です!!

「難しいと言われている、他の人のことを考えられる練習」  
 児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子

コロナ禍で感染防止対策を行いながらの夏休み、楽しい企画を色々楽しみました。子どもたちは疲れ知らずで、元気パワーが全開です。普段よりも長い時間一緒に過ごす中で、子どもたちの中に変化を感じました。職員との関わりが多かった児童も、他児童との距離が縮んで一緒に関わる場面が増えたり、2,3人で遊ぶグループが出来たり、活動内容を一緒に考えて意見交換をしたりなど、子どもたちで考える場面が増えてきました。みんなに「どうする?」と意見を聞いたり「何にする?」などと選択させたり、子どもの意見を優先にして出来る限り自分たちで行ってもらうようにしています。そのことで褒める場



8/6 合同水遊び大会を行いました。事業所ごとに分かれてゲームをしたり、水の掛け合いでみんなびしょびしょになり、大盛り上がりでした。



土用の丑の日に、職員の須加さんのお寺で、「ほうろく加持」という邪気を払う法要に参加させていただきました。頭の上には藁が燃えて煙が出ています。みんなしっかり前を見ていました。貴重な経験になりました。



釣りに出かけました。思ったよりも大きなお魚を釣った子どもたちはビックリ!! やったぜのポーズです。キャッチ&リリースで、また楽しもう!!

面が多くなり多くなりました。先日、朝の体操の曲の選択をある児童に尋ねると自分は別の曲が好きなのに、「今日は1年生が多いからエビカニクスでいいよ」と言いました。自分以外の他の人の気持ちを考えたこの言葉にとっても嬉しく、成長を感じました。褒められたい、喜ばれたいという思いが満たされて積極的な行動や他に向ける優しさなどに繋がっていると思います。指導室を走り回る子どもたちに、ある職員が「オリンピックだー」と言いながら、走りた気持ち大切に、回数などのルールを決めて、楽しく区切りをつけられるようにしていました。行動調整の難しい時もありますが、工夫しながら望ましい行動やルールを明確にして行動を調整することは大切だと感じました。成長・発達の途中の子どもたちをゆっくり、焦らずに見守りたいです。



どさくさに紛れて石鹸で体を洗ってしまおうマネージャーです。



スナイパーのように狙いを定めて打ちまくる子ども達。あちらこちらにスナイパーが。



事業所対抗ゲームでにじいろが優勝しました。金メダルゲットだぜ。

★9月のにじいろの主な予定 7日:信号ゲーム 17日:イントロクイズ 21日:おしり雑巾競争・月見団子ゲーム  
 24日:テーブル卓球・穴あきクイズ 28日:巻いて巻いて競争 29日:公園遊び  
 30日:レクレーション「自分のペアはだあれ?」

★にじいろで欲しいもの レゴブロック ぶら下がり健康器 ホッピング ミニカー 絵本

★ありがとうございました 福島様:お菓子 吉野様:お菓子 橋本様:お茶 永沼様:本